

リュウホウは間もなく収穫期を迎えます！
エンレイ・里のほほえみは落葉中。
収穫の準備を進めましょう！

本年は、落葉・成熟とも平年よりやや遅れています。刈り遅れは、しわ粒や裂皮粒による品質低下や、裂莢による収量減少を引き起こします。適期刈取に向け、コンバインや乾燥機等の点検・整備を行いましょ。う。

圃場の残草や青立ち大豆を除去して、コンバインがスムーズに入れるよう準備しましょ。う。

1. コンバインによる刈取適期

コンバイン収穫の目安

- 子実水分 18%以下
⇒株を揺ると莢の中でカラカラと音がする。
- 茎水分 50%以下
⇒茎がポキッと真っ二つに折れる。

- 成熟期とは、完全に落葉し、茎や莢が品種固有の色になった日です。
- コンバイン収穫は、成熟期の7日後以降が目安です。

表 各品種の成熟期・収穫期の目安

品種	成熟期	収穫期の目安
リュウホウ	9/30 頃	10/7～10/20
エンレイ	(10/12 頃)	10/19～11/1
里のほほえみ	(10/21 頃)	10/28～11/10



★上の表を参考に、各圃場の成熟の状況を確認しましょ。う。

★「リュウホウ」「エンレイ」は、しわ粒や紫斑粒が成熟後比較的早い段階から増加するため、**成熟後20日頃までに収穫を終えましょ。う。**

1) 汚損粒・損傷粒を防ぐには

- 露がある朝夕には収穫しない。
- 土を巻き込まない刈刃の高さを保つ。
- 雑草や土を巻き込んだら、すぐに掃除する。
- 茎・莢に泥が付いている箇所は高刈りする。

2) コンバインロスを減らすには

- 本体の速度に対しリール回転速度が遅いと、刈り取った茎を取り込めない。
- 本体の速度に対しリール回転速度が速いと、衝撃で莢が開き子実がほ場に落下してしまう。
- 本体・リールの速度を確認し、ロスが少なくなる速度を選択する。

3) 害虫や雑草種子の拡散を防ぐには

ダイズシストセンチュウの発生が疑われる圃場、雑草の発生の多い圃場では、刈取り順番の検討や、刈取り後のコンバイン足回りの洗浄など可能な対策を講じましょう。

2. 刈取り前の雑草除去

- 雑草や青立ち大豆**を一緒に刈取ると、茎葉の水分が大豆に付着して汚損粒となります。
- イヌホオズキ類**の柔らかい紫色の実は、コンバインに入ると大豆に色が付き、商品価値を大きく損ないます。
- 大豆の落葉終期～収穫 14 日前までにラウンドアップマックスロードを散布する場合、青立ち大豆に散布すると、**子実の変色やしわ粒**が発生する場合があります。
- 大型雑草やつる性の雑草があると、刈取り作業の効率が下がります。
- 雑草が繁茂している部分では、風通しが悪く、子実の水分低下が妨げられ、成熟が遅れます。

 **圃場にある雑草・青立ち大豆を除去してから刈り取りましょう。**



アメリカセンダングサ



オオイヌタデ



イヌホオズキ

<秋季農作業事故防止運動強化月間 9/1～10/31>

STOP! 農作業事故 無理せずゆとりある作業を心がけましょう。